

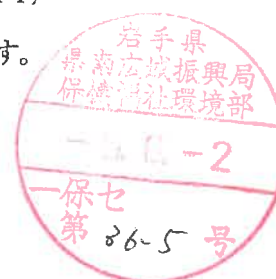
様式第1号（第3条の2関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
令和5年6月1日	
岩手県知事 達増 拓也 殿	
<p>提出者</p> <p>住 所 岩手県一関市千厩町奥玉字萱刈場63-4</p> <p>氏 名 有限会社 タカラ住建 代表取締役 藤野秋男</p> <p>（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）</p> <p>電話番号 0191-56-2202</p>	
<p>循環型地域社会の形成に関する条例第9条の2第1項の規定により、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	有限会社 タカラ住建
事業場の所在地	岩手県一関市千厩町奥玉字萱刈場63-4
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	総合建設業
②事業の規模	工事受注額 ¥345,619,094円
③従業員数	25名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

（A4）

※ この様式は、前年度の産業廃棄物の発生量が500トン以上1,000トン未満の事業所が対象です。



別表

1/4

(令和4年度実績 77.190 t 目標 70 t)

優良認定処理業者への委託量 77.190 t

*木くず→(有)バイオ・グリーン廃棄物処理委託契約→破砕→リサイクル

(令和4年度実績 7.63 t 目標 5 t)

優良認定処理業者への委託量

*木くず(枝)→(有)バイオ・グリーン廃棄物処理委託契約→破砕→リサイクル

(令和4年度実績 3.010 t 目標 3 t)

優良認定処理業者への委託量 3.010 t

*木くず(根)→(有)バイオ・グリーン廃棄物処理委託契約→破砕→リサイクル

(令和4年度実績 0.095 t 目標 0 t)

優良認定処理業者への委託量 0.095 t

*木くず(竹)→(有)バイオ・グリーン廃棄物処理委託契約→破砕→リサイクル

(令和4年度実績 0.095 t 目標 0 t)

優良認定処理業者への委託量 0.095 t

*木くず(茅)→(有)バイオ・グリーン廃棄物処理委託契約→破砕→リサイクル

(令和4年度実績 14.880 t 目標 10 t)

優良認定処理業者への委託量 14.880 t

*木くず→(有)グリーン総業運搬契約→(有)バイオ・グリーン廃棄物処理契約→破砕→リサイクル

(令和4年度実績 0.910 t 目標 0 t)

優良認定処理業者への委託量 0.910 t

*木くず(枝)→(有)グリーン総業運搬契約→(有)バイオ・グリーン廃棄物処理委託契約→破砕→リサイクル

(令和4年度実績 1.705 t 目標 2 t)

優良認定処理業者への委託量 1.705 t

*木くず→クリンセンタ・花泉(有)廃棄物処理委託契約→クリンセンタ・花泉(有)リサイクルプラザ・夢工房ハモニ-破砕→リサイクル

*木くず→クリンセンター花泉(有)廃棄物処理委託契約

*太平洋セメント(株)大船渡工場→焼却→原料

(令和4年度実績 8.280 t 目標 10 t)

優良認定処理業者への委託量 8.280 t

*廃石膏ボード→いわてクリーンセンター廃棄物処理委託契約→埋立

(令和4年度実績 40.6 t 目標 40 t)

優良認定処理業者への委託量 40.6 t

*廃石膏ボード→クリンセンター花泉(有)廃棄物処理委託契約

*いわてクリーンセンター→埋立

(令和4年度実績 42.525 t 目標 40 t)

優良認定処理業者への委託量 42.525 t

*廃プラスチック類→クリーンセンター花泉(有)廃棄物処理委託契約

*(株)長内水源工業環境資源部→埋立

* (株)サニックス多賀城工場→破碎→燃料

*ユナイテッド計画株式会社→焼却→燃え殻

*太平洋セメント(株)大船渡工場→焼却→原料

*UBE三菱セメント(株)岩手工場→焼却→原料

* (株)東部環境東部タイヤリサイクル松島工場→破碎→燃料

(令和4年度実績 2.24 t 目標 3 t)

優良認定処理業者への委託量 2.24 t

*廃プラスチック類→(有)長谷川重機産業廃処理委託契約→破碎→埋立

(令和4年度実績 4.7 t 目標 5.0 t)

優良認定処理業者への委託量 4.7 t

*ガラス・陶磁器くず→(有)長谷川重機産業廃棄物処分委託契約→破碎→埋立

(令和4年度実績 15.2 t 目標 15 t)

優良認定処理業者への委託量 15.2 t

*ガラス・陶磁器くず→クリーンセンター花泉(有)廃棄物処理委託契約

* (株)ケイワ・ゼロエミプラント仙台→破碎→路盤材

*重吉興業(株)重吉リサイクルセンター→破砕

(令和4年度実績 8.04 t 目標 8 t)

優良認定処理業者への委託量 8.04 t

*紙くず→クリーンセンター花泉(有)廃棄物処理委託契約

*太平洋セメント(株)大船度→焼却→原料

*クリーンセンター花泉(有)リサイクルプラザ夢工房ハモニー→再生材

*UBE三菱セメント(株)岩手工場→焼却→原料

(令和4年度実績 31.672 t 目標 31.0 t)

優良認定処理業者への委託量 31.672 t

*その他がれき類→クリーンセンター花泉(有)廃棄物処理委託契約

*恵和興業(株)ケイワ・ゼロエミプラント仙台→破砕→路盤材

*(株)長内水源工業環境資源部→埋立

(令和4年度実績 4.29 t 目標 3.0 t)

優良認定処理業者への委託量 4.29 t

*繊維くず(畳)→クリーンセンター花泉(有)廃棄物処理委託契約

*(株)サックス多賀城工場→破砕→燃料

(令和4年度実績 63.51 t 目標 50 t)

建設廃棄物処理委託契約への委託量 63.51 t

*コンクリートがら→前田道路(株)東北支店産廃廃棄物処理委託契約→破砕→リサイクル

*前田道路(株)一関合材工場→破砕→リサイクル

(令和4年度実績 77.16 t 目標 70 t)

建設廃棄物処理委託契約への委託量 77.16 t

*コンクリートがら→(有)藤沢砕石、廃棄物処理委託契約→破砕→リサイクル

(令和4年度実績 1.036 t 目標 0 t)

優良認定処理業者への委託量 1.036 t

*コンクリートがら→クリーンセンター花泉(有)廃棄物処理委託契約

*クリーンセンター花泉(有)リサイクルプラザ夢工房ハモニー→再生材

(令和4年度実績 2.50 t 目標 3 t)

建設廃棄物処理委託契約への委託量 2.50 t

*コンクリートがら→前田道路㈱東北支店廃棄物処理委託契約

*前田道路㈱気仙沼合材工場→破砕→リサイクル

(令和4年度実績 185.270 t 目標 180 t)

建設廃棄物処理委託契約への委託量 185.270 t

*コンクリートがら→日本道路東磐アスコン廃棄物処理委託契約→破砕→リサイクル

(令和4年度実績 1.55 t 目標 3 t)

建設廃棄物処理委託契約への委託量 1.55 t

*アスコンがら→前田道路㈱東北支店廃棄物処理委託契約

*前田道路㈱一関合材工場→破砕→リサイクル

(令和4年度実績 29.251 t 目標 25 t)

優良認定処理業者への委託量 29.25 t

*アスコンがら→日本道路㈱東磐アスコン廃棄物処理委託契約→破砕→リサイクル

(令和4年度実績 21.5 t 目標 20 t)

優良認定処理業者への委託量 21.5 t

*アスコンがら→前田道路㈱東北支店廃棄物処理委託契約

*前田道路㈱一関合材工場→破砕→リサイクル

(令和4年度実績 0.030 t 目標 0.100 t)

優良認定処理業者への委託量 0.030 t

*塩ビ有機付着物→いわてクリーンセンター廃棄物処理委託契約→埋立

(令和4年度実績 9.028 t 目標 10 t)

優良認定処理業者への委託量 9.028 t

*石綿含有産業廃棄物→(有)長谷川重機廃棄物処理委託契約→埋立

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

社長 (廃棄物管理責任者)



専務 (廃棄物処理責任者)



廃棄物担当者

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃石膏・ト類、廃プラスチック類、ガラス、陶磁器くず、紙くず、木くず(枝、根、竹、茅)石綿含有産業廃棄物、がれき類、コンクリートがら、アスコンがら (より細やかな廃棄物の分別の徹底)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃石膏・ト類、廃プラスチック類、ガラス、陶磁器くず、紙くず、木くず(枝、根、竹、茅)石綿含有産業廃棄物、がれき類、コンクリートがら、アスコンがら (更に分別を徹底して、リサイクルへ回す)

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

備考

- 1 この様式は、前年度の産業廃棄物の発生量が500トン以上1,000トン未満の事業所ごとに1枚作成し、循環型地域社会の形成に関する条例施行規則第3条の2の基準に従って作成した産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画に添えて提出すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。